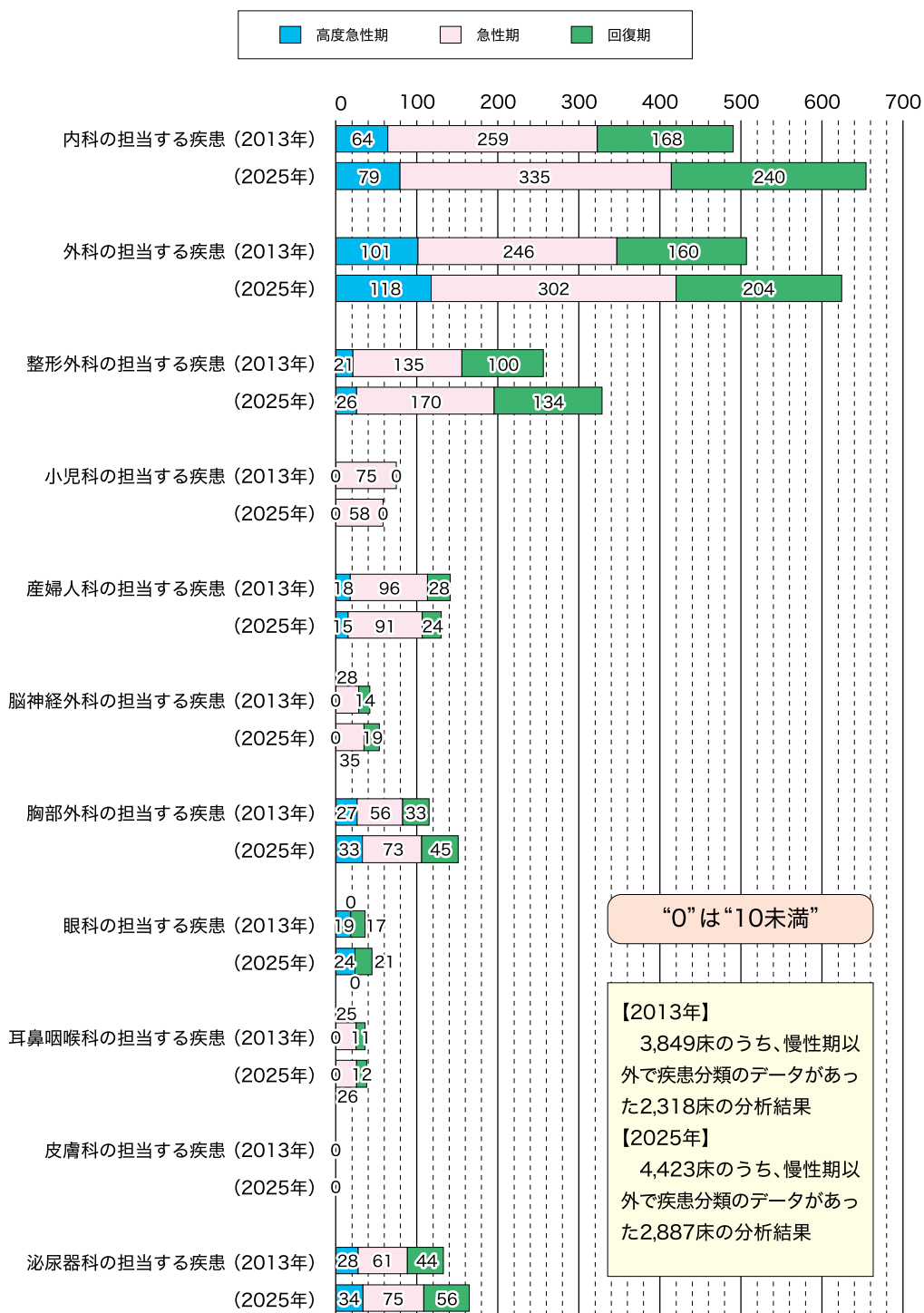


疾病区分グループ別の必要病床数の推移(宇都宮)(1)



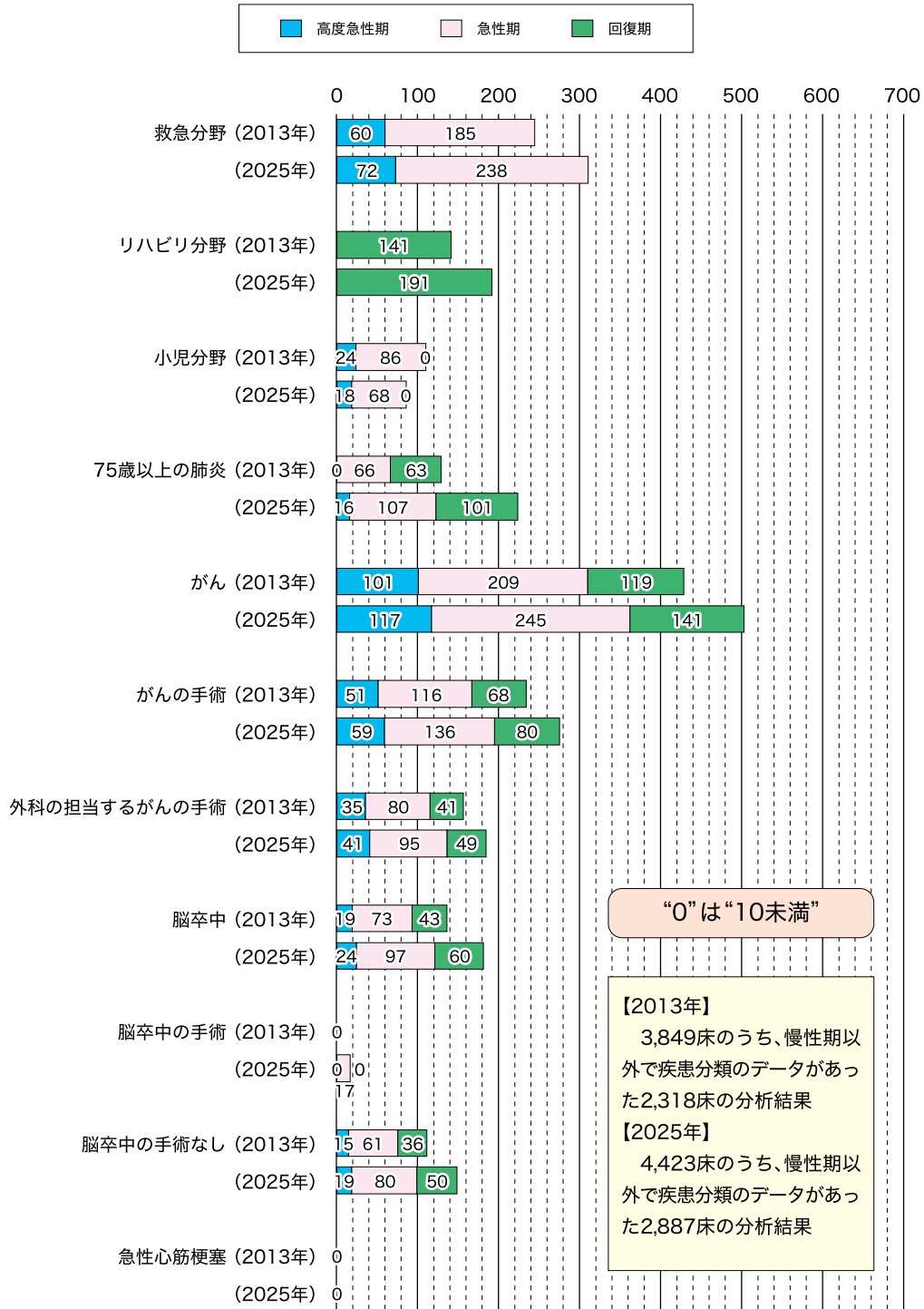
“0”は“10未満”

【2013年】
3,849床のうち、慢性期以外で疾患分類のデータがあった2,318床の分析結果
【2025年】
4,423床のうち、慢性期以外で疾患分類のデータがあった2,887床の分析結果

【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

- ・ NDB,DPCレセプトデータのうちMDC疾患分類で分類でき、疾病区分ごとにまとめられたデータを、独自にグループに再編し、医療機関所在地での必要病床数を集計
- ・ 慢性期の入院は疾患データが入っていないため分類不能、ほかMDC疾患分類不能のデータあり
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとに医療需要が”10未満”となるデータは”0”で集計される

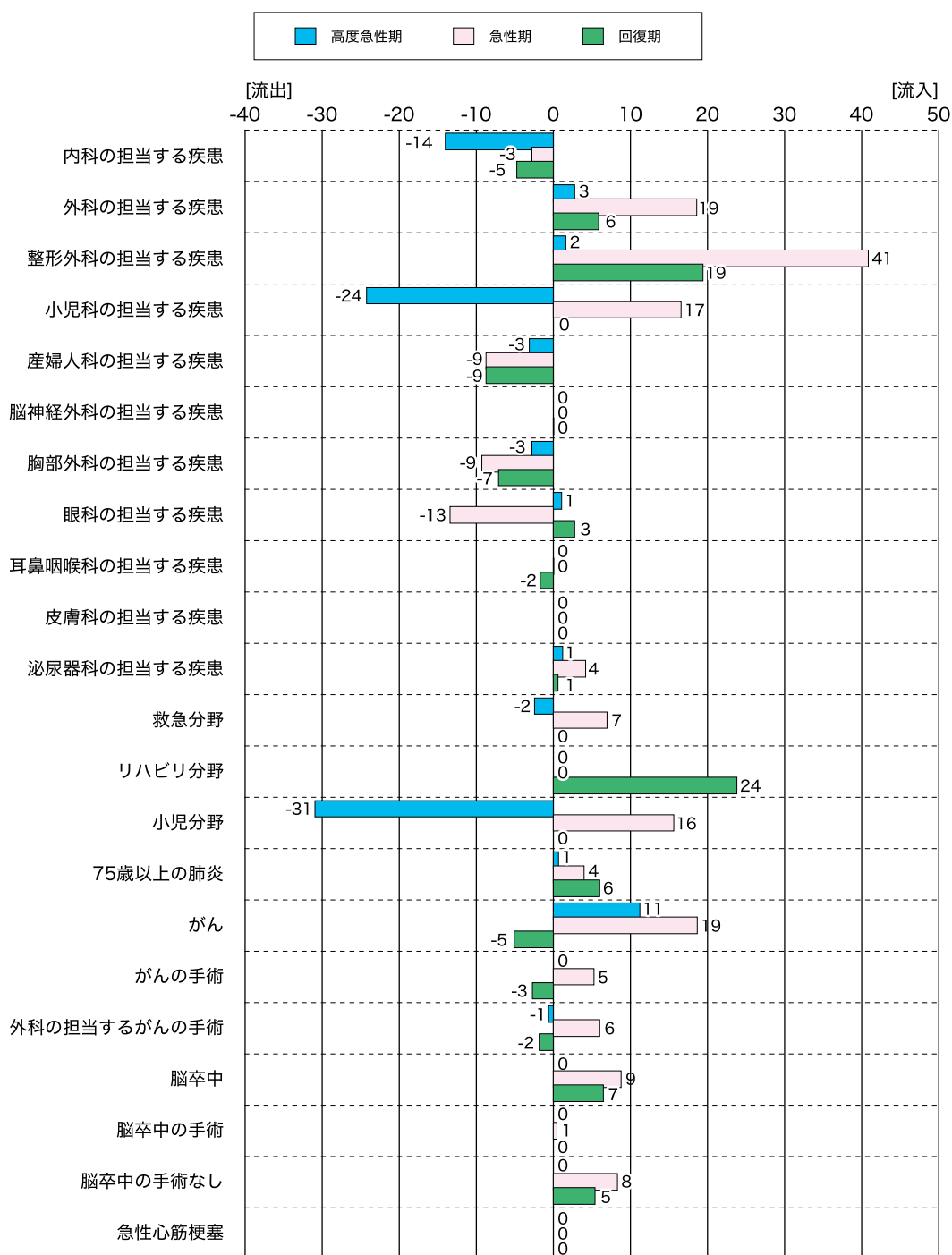
疾病区分グループ別の必要病床数の推移(宇都宮)(2)



【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

- ・ NDB,DPCレセプトデータのうちMDC疾患分類で分類でき、疾病区分ごとにまとめられたデータを、独自にグループに再編し、医療機関所在地での必要病床数を集計
- ・ 慢性期の入院は疾患データが入っていないため分類不能、ほかMDC疾患分類不能のデータあり
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとで医療需要が“10未満”となるデータは“0”で集計される

2025年の必要病床数での患者流出入状況(宇都宮)



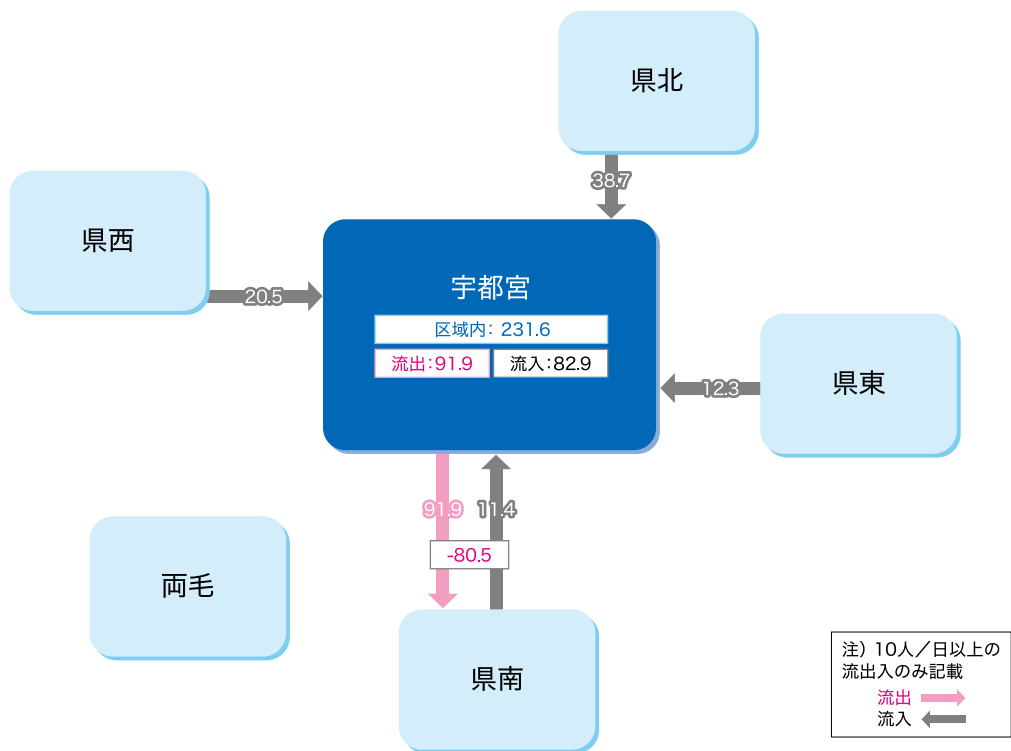
患者住所地の必要病床数(医療需要)が的中し、医療機関所在地の必要病床数(今の流出入状況)が続いた仮定での状況

【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

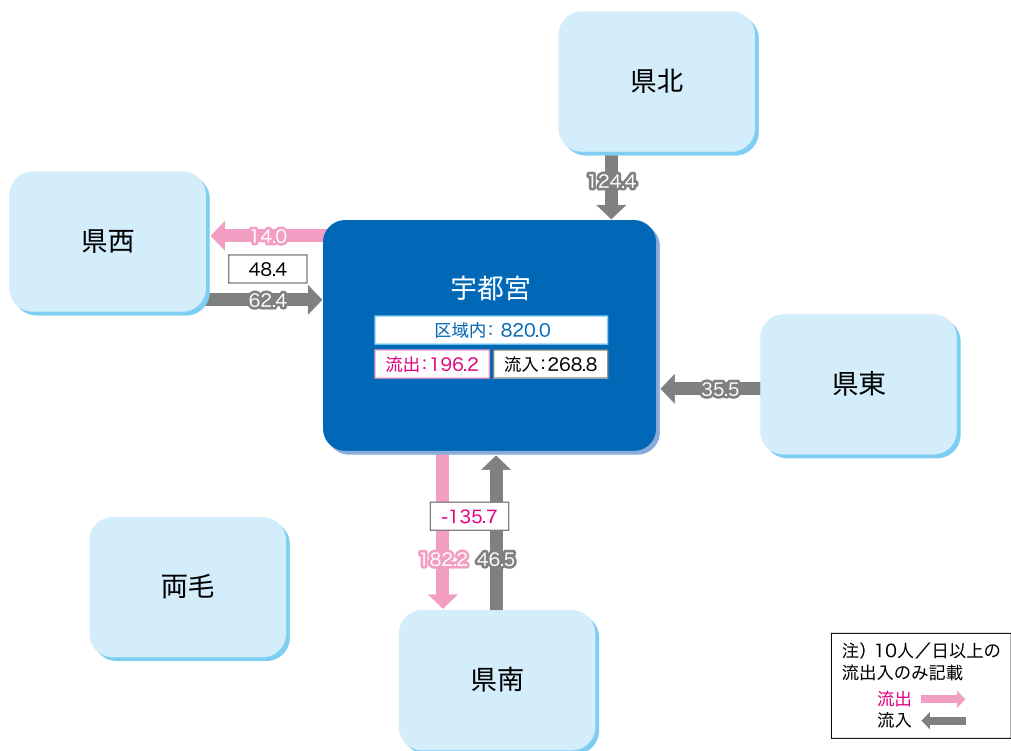
- ・ 流出入状況 = 医療機関所在地での必要病床数 - 患者住所地での必要病床数 として算出
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとで医療需要が"10未満"となるデータは"0"で集計される

宇都宮区域の患者流出入(2025年)

【高度急性期の流出入】 単位:人/日

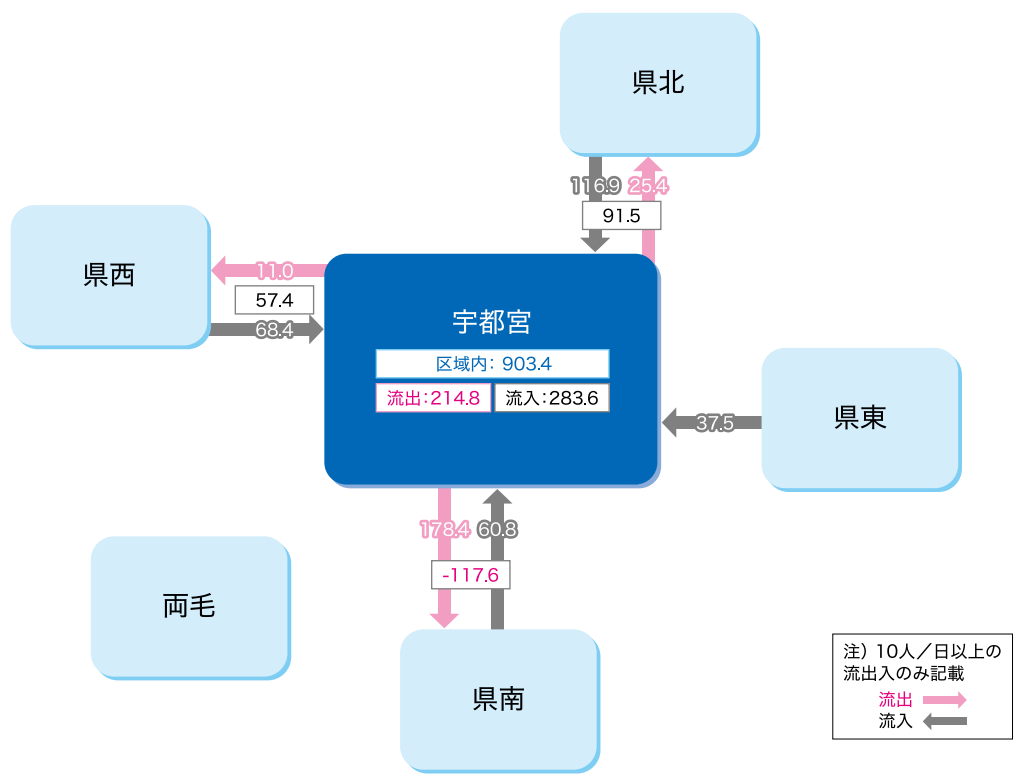


【急性期の流出入】 単位:人/日



宇都宮区域の患者流出入(2025年)

【回復期の流出入】 単位:人/日



【慢性期の流出入】 単位:人/日

